



ジュニアオリンピックで優勝を目指す

特集

ふるさと四日市を全国へPR
～四日市市観光大使～

●表紙「スポーツで頑張る市民」
ウォーターポロ
三重 W P スターズ

ふるさと 四日市を 全国へPR

～四日市市観光大使～

今回は、ふるさと四日市を全国へPRする
四日市市観光大使について特集します。

観光大使は、かつらふくだんじ桂福團治さん、せぎなおき瀬木直貴さん、
かとうあゆむ加藤歩さん、ミスオージャMs.OOJAさん、かわむらまさひろ川村昌弘さんの5人です。

特集では、桂さん、瀬木さん、加藤さんと
市長との座談会、ならびにスケジュールの都合で
座談会にご出席いただけなかった
Ms.OOJAさんと川村さんへの単独インタビューを通して、
ふるさと四日市に対する思いや今後の観光大使としての
意気込みを伺いました。



写真提供:
三重テレビ

桂 福團治さん



瀬木 直貴さん



加藤 歩さん



「みんなが誇りを持てるまち四日市」を目指し 観光面から四日市のイメージチェンジを

市は、総合計画において「みんなが誇りを持てるまち四日市」を目指すべき都市像として位置付け、さまざまな施策を行っています。ものづくりを中心とする産業都市四日市が、その都市像を実現するためには、産業活力以外に、独自の魅力あるまちづくりを進める必要があります。

そこで、市は平成23年を「四日市の観光元年」、平成24年を「四日市の文化力元年」と宣言しました。以来、コンビナート夜景をはじめ、四日市の地域資源を生かしつつ、観光や文化の視点で新しい魅力を創造、発信することによって、都市イメージの転換を図る取り組みを進めてきました。

近鉄四日市駅1階に開設されている観光案内所「お休み処 四十三茶屋」。訪れた観光客をおもてなしします。もちろん、市民の皆さんもご利用いただけます。

市議会が 「四日市市観光大使設置条例」を発議

市議会からは、市民はもとより、全国への魅力の発信力を高める必要性から、「四日市市観光大使設置条例」が発議され、昨年9月20日に制定されました。

そこで、四日市出身の著名な人たちに、「四日市市観光大使」として市の観光PRやシティセールスにご協力いただくこととなりました。

各界で活躍する5人を選任

〈四日市市観光大使〉(年齢順)

- 桂福團治さん(落語家)
- 瀬木直貴さん(映画監督)
- 加藤歩さん(お笑い芸人「コンビ名:ザブングル」)
- Ms.OOJAさん(シンガーソングライター)
- 川村昌弘さん(プロゴルファー)

〈活動内容、任期〉

既に、ご自身のブログや観光大使の名刺などを使って、四日市のPRに取り組んでいただいています。今後も、雑誌インタビューや舞台、コンサートなどの各活動分野で、四日市の魅力を広く発信していただきます。任期は平成25年1月1日から3年間です。(再任あり)

名刺



Ms.OOJAさん



川村 昌弘さん



左から瀬木さん、田中市長、桂さん、加藤さん

観光大使には選任状が授与され、それぞれにPR用の名刺や観光資料などが渡されました



Ms.OOJAさん



川村さん



観光大使 座談会

観光大使の選任に当たり、3人の大使と市長の座談会が開かれました。(写真左から桂さん、田中市長、瀬木さん、加藤さん)



桂 福團治

1940(昭和15)年生まれ

落語家

関西演芸協会第10代会長、上方落語協会理事。日本手話落語会会長。手話落語の元祖。毎年、文化会館で高座が催されている。



瀬木 直貴

1963(昭和38)年生まれ

映画監督

TV・CFディレクター/人権・教育・環境に関する講演/エッセイ・コラム執筆/各地のまちづくりアドバイザーなどを務める。

ブログ <http://ameblo.jp/seginaoki/>

ふるさと四日市への思い

市長 本日はお忙しい中お越しいただき、ありがとうございます。また、観光大使をご快諾いただき、改めてお礼を申し上げます。今日は、四日市への思いを存分にお聞かせください。

四日市の空襲を経験

桂 私は昭和15年に西町で生まれました。空襲で焼ける前のときです。当時、私の家は酒の卸問屋をしていて、子どもの頃、よく酒樽の中に入って転がりながら遊んだ記憶がありますね。

昭和20年には四日市の空襲を経験しています。町はたくさんの焼夷弾が落とされ火の海になりました。親から防空壕に逃げろと言われていましたが、防空壕は狭いのが嫌で、別の場所に逃げたときがありました。次の日、その防空壕は空襲を受け灰になっていました。ですから防空壕にいたら死んでいたことになりました。

コンビナートの煙突と 内部線のほっこりとした思い出

瀬木 私は昭和38年生まれで大字泊村出身で、桂師匠は親の歳ぐらいになります。子どもの頃は、赤白の煙突の煙の流れを見て風の向きや自然を感じたりしていました。私の中では、四日市はコンビ

ナートと鈴鹿山脈をはじめとした大自然が調和しているという印象でした。

内部線について中学生のときの思い出なんですが、線路上に野良犬が歩いていたら、犬をひかないようにその犬の歩くスピードに合わせて電車が進んでいたことを思い出しますね。(笑)ほっこりとした思い出です。廃線になるという話が出ていると聞き、寂しいですね。

市長 思い出の詰まった鉄道なんですね。何とか鉄道として残したいと、今、協議を進めているところなんです。



近鉄内部
八王子線

18歳まで四日市にいて その後お笑いの世界へ

加藤 私は昭和49年に本町で生まれ、実家は本屋をやっていました。18歳まで四日市にいて、その後、お笑いの世界に飛び込みました。

学生時代には、当時「ヤンキー」と呼ばれた生徒に脅された経験がありまして(その筋肉で脅された方なのですか…という周囲の声)正直、四日市には怖いイメージがあり、トラウマのようなものがありました。でも、素晴らしいまちなので、これからはなるべく四日市に帰るようになります。

加藤さんの生家跡の
表示板(本町)



全国に向けて四日市をPR

市長 私は、四日市の魅力を全国に伝えるため、皆さんの強い情報発信力に期待しています。どのようにPRしていただけますか。

工場夜景は評判です

桂 工場夜景は大阪でも評判です。昔は工場夜景は公害を連想させ、いいイメージではなかったのですが、今や工場夜景は美観に変わってきています。

昨日、あるセレモニーで著名な落語家や漫才師と会って、「明日、四日市の観光大使として市長と話をしてくる」と言ったとき、まず言われたのは四日市公害のことです。そのとき、彼らに今はナイトクルーズが評判なんやという話をしたら、今度一緒に行こうと盛り上がりました。

僕なりに宣伝します

加藤 えっと…あの…これ何しゃべるんでしたっけ?(笑)四日市への熱い思いをしゃべるんですね。僕なんかには何かできることがあるかなと思いますが、今日、皆さんとお会いしてコンビナートの夜景について、がっつりと知ることができたので僕なりに宣伝できたらと思います。

四日市の日本一

市長 四日市には、コンビナート夜景の他にも魅力はたくさんあります。大入道は、日本一大きなからくり人形です。また、萬古焼の土鍋の生産量も日本一で、国産の国内シェア8割を占めていますし、かぶせ茶の生産量も日本一です。かぶせ茶は摘み取る前の一定期間、黒いシートで日光を遮断して、味にまろやかさを出します。おいしいんですよ。

加藤 大入道は怖くてインパクトありますよね。(笑)お茶は静岡だけじゃないんですね。すごい!

大入道



四日市萬古焼の土鍋

かぶせ茶用に黒いシートをかぶせた茶畑

落語で四日市の情景を入れた人情話をしたい

桂 小・中学校の同級生の仲間たちで集まって、昔話で盛り上がることもあります。

やっぱり故郷である四日市には、人情が染み付いています。その人情味を、ここ四日市から発信して浸透させないといけないと思い、毎年文化会館で行っている落語でも、人情話に力を入れるようになっています。

落語の中に、四日市の情景を入れることができれば、強い情報発信につながると思います。そのとき

は市長が作家になってください。(笑)

文治まつり
(平成22年10月)
写真提供:三重テレビ



ふるさとを考える活動を続けていきたい

瀬木 私は、以前に「いずれの森か青き海」という四日市を舞台にした映画を撮りました。

実は、この映画は、私自身を主人公に投影させ、四日市を捨てて東京に旅立つという内容にして、私にとっては、四日市と決別するための映画にするつもりでした。

ところが、僕の映画づくりに協力するために結成していただいた「瀬木監督を囲む会」の人たちをはじめ、四日市出身のさまざまな人との交流の中で、彼らの「ふるさと四日市」に対する熱い思いに触れて、四日市に愛着が湧き、私は、四日市と別れられない気持ちになりました。映画の内容もそのように変わってしまいました。

このような経験から、ふるさとをもう一度考えて欲しいと思い、各地域で若い人たちに向けてもそういった話をしていて、今後も続けたいと思っています。



加藤 歩

1974(昭和49)年生まれ
お笑い芸人
お笑いコンビ「ザブングル」
で、「くやしいです!」、「カッチカチやぞ!」がおなじみ。
ブログ <http://ameblo.jp/zabu-kato/>

文治まつり

「桂」と名乗る落語家は約150人いますが、その祖とされるのが初代・桂文治です。桂文治は1816年、当時、東海道の宿場町としてにぎわっていた四日市で亡くなり、墓は市内の泊山にあります。

この桂文治にちなんで桂福團治さんの発案により、毎年秋に文化会館で落語が催されていて、今年は10回目を迎えます。



2003(平成15)年に公開された、四日市を舞台にした作品。発売中のDVDでご覧になれます。

方言と永餅とギャグで 四日市をPRします

加藤 話をしていると、よく「関西弁ですか」と聞かれることが多いので、「四日市弁です」と答えて、アピールするようにします。

今はとんてきが人気ありますよね。また、三重県だと赤福のイメージがありますが、僕の中では永餅のほうがおいしいです。うわさでは、所ジョージさんが永餅を

食べて「これは日本一おいしい」と言ったとか言わなかったとか。(笑)

僕は筋肉を出して「カッチカチやぞ」というギャグがあるんですが、以前、四日市でそのギャグを四日市にちなんで「ヨッカイチカチ(四日市カチ)やぞ」とやったんですが、見事にすべってしまいました。(笑)

これに懲りず、今後、四日市推しを心掛けていきます。



市長から観光大使へ

本日は、いろいろと興味深いお話をいただき、ありがとうございました。ぜひ、ブログやお話が出ました創作落語など、皆さんのそれぞれの分野の、さまざまな場面で、四日市の魅力を情報発信してってください。そういった情報の種がまかれることにより、四日市の名前が多くの人の印象に残り、四日市に行ってみようかという気持ちにつながればと思います。

Ms.OOJAさんのふるさと四日市への思い

窓から見えるコンビナートの 明かりが印象に残っています

私は曙町で生まれ、23歳まで四日市にいました。近鉄四日市駅周辺が私のよく行っていた場所で、商店街で買い物をしたり、ご飯を食べたり、諏訪公園でもよく両親と遊びました。

家はコンビナートから近かったのですが、よく夜に、窓から見えるコンビナートの明かりをぼんやりと眺めているのが好きでした。



1000000人の
キャンドルナイト
inすわ公園(昨年12月)

地元の人たちの支えに 気付かされました

私は歌手としてメジャーデビューするまで10年以上かかりました。メジャーデ

ビューが決まって、家族や友人、地元の人たちの喜んでる姿を見たとき、デビューが決まるまで一人で苦しんでいると思っていましたが、実は周囲の人たちに支えてもらっていたことに気付かされました。

今は地元の支えはもっと広がっていて、本当に大事にしてもらっています。私も同じように地元を大事にして、音楽活動を通して恩返しをしたいと思っています。

四日市に全国から来てもらえるよう、 魅力を伝えていきたい

観光大使としては、今後はブログやライブ活動などで四日市の魅力を発信して、四日市を全国の人に知ってもらい、四日市に来てもらうよう魅力を伝えていきたいです。

この観光大使の名刺もいいですね。ぜひ、いろんな人たちに配りたいです。



Ms.OOJA

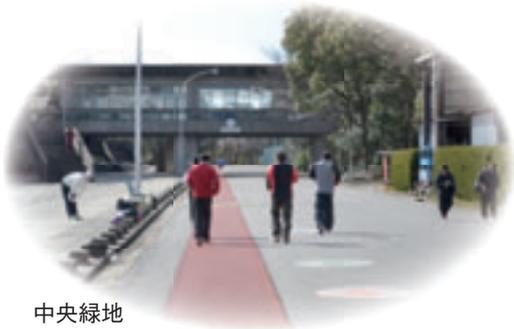
1982(昭和57)年生まれ
シンガーソングライター
17歳から歌手を志し、市内の高校を卒業後、市内の百貨店の服装店員として働きながら、名古屋のクラブシーンで活動を開始する。2011年にメジャーデビュー。
ブログ <http://ameblo.jp/msooja/>

諏訪公園

公園内のすわ公園交流館を中心に、市民が主体となって、幅広い世代が楽しめるイベントが開催されています。

中央緑地が 思い出の場所です

中央緑地が思い出の場所です。自宅から近く、小さい頃から自転車に乗る練習をしたり、父親とキャッチボールをしたりしていました。今でも、トレーニングで外周を走っています。公園の外周は整備されて走りやすくなりましたね。



中央緑地

ツアー中に 四日市のPRをします

ツアーを転戦しているプロ選手70人(シード権を持つ選手)は、サーカスの一団のように、各地で行われる大会を一緒に回っていきます。

ツアー中は、他のプロ選手と常に一緒にいますので、そこで四日市のPRをします。去年は、ツアーに同行しているフィットネスカー(※)に四日市の永餅を置いておくと、選手の皆さんは「おいしい」と言って食べてくれました。そのとき、「四日市の名物なんですよ」と紹介したこともありました。また、友人やスポンサーの人たちが来たとき、とんてきを食べに連れて行ってます。

※フィットネスカー…選手の体調などをサポートするための車



川村 昌弘

1993(平成5)年生まれ
プロゴルファー
国内三大会の第2戦、日本ツアー選手権で昨年5位に入った19歳のルーキー。父の勧めで5歳でゴルフを始め、すぐその面白さに夢中になった。平成23年の日本ジュニア選手権などで優勝。

ブログ <http://ameblo.jp/kawamura-masahiro/>

〈 観光大使から市民の皆さんへ一言 〉

私の土台を育んでもらった故郷としての四日市に大変魅力を感じています。人生のカウントダウンの歳にはなってきましたが、これからは、残りの人生を四日市の観光大使として、お世話になった人々への恩返しの意味も込めて、落語の中でがんばっていきます。



桂さん

映画を撮ることは大変なことで、一本一本人生を賭して撮っています。ふるさと四日市に貢献できることは、今後も映画を撮り続けていくことだと思っています。近い将来、また四日市を舞台に映画を撮りたいと思います。

瀬木さん



座談会では、市長や他の観光大使の皆さんから、私の気付かなかった四日市の魅力をたくさん知ることができました。観光大使になったことを機に、改めてもっと四日市の良さを考え、自分に何ができるのか、僕なりの四日市の情報発信について考えていきたいです。



加藤さん

私は、長く愛され、メッセージが発信できる歌手になれるよう、地元の皆さんの応援を支えにがんばっていきます。いつかは、四日市で音楽フェスティバルを開催し、市民の皆さんに、生の音楽を楽しんでもらえる機会をつくりたいと思っています。



Ms.OOJAさん

まだまだ四日市の魅力が分かっていませんので、探していきたいです。現在、プロゴルフのツアーに参戦している四日市出身の選手は、私一人です。四日市代表としてがんばりますので、皆さん、応援よろしくお願いします。



川村さん

取材を終えて

観光大使の皆さんは、ふるさと四日市を大事にいただいている人たちでした。全国から「四日市に行ってみよう」という人が増えれば、市民として嬉しいですね。観光大使の活躍が、四日市の全国へのPRにつながります。皆さん、四日市市観光大使を応援しましょう。(観光推進室 服田、広報広聴課 三谷)

市政への「満足度」と

市では、行政上の課題や市民生活上の問題点について、市民の皆さんの声をお聴きし、市政に反映していくために、昭和48年度から毎年、市政アンケートを実施しています。今回も、道路整備・高齢者福祉・学校教育など市政各分野の満足度・期待を中心に お聴きし、多くの皆さんから回答をいただきました。本年度の結果のあらましとともに、「市民から求められている施策」の現状をお伝えします。

アンケートの概要

- 対象** 市内に在住する20歳以上の5,000人(無作為抽出)
- 実施期日** 平成24年8月20日～9月7日
- 回答数** 2,036人
(有効回答率：40.7%)

アンケートでは、「都市と環境が調和するまち」「いきいきと働ける集いと交流のあるまち」など6分野に分類した50施策についてそれぞれ「満足度」と「期待」をお聴きしました。今回は、昨年までのアンケート結果において、市民満足度が高かった「安全な水道水の安定供給」や「市立四日市病院の充実」などの施策を設問項目から外して設問項目を絞り込み、満足度の低い施策に焦点をあてて調査しました。

アンケートの結果

満足度が 高い施策	1位	ごみ減量・リサイクルの推進
	2位	検診・健康情報の発信
	3位	市内の緑を守り育てるための制度の充実
満足度が 低い施策	1位	自転車走行レーンの整備
	2位	移動しやすい道路網の整備
	3位	生活道路の整備
期待が 大きい施策	1位	災害に強いまちづくり
	2位	移動しやすい道路網の整備
	3位	介護保険施設サービスの充実

市民から求められる「道路への取り組み」

誰もが安全・快適に移動できる道路を目指して

アンケートでは自由に意見を書きいただける欄を設けました。そこでも、身近な道路の改修・維持管理



立体交差で渋滞解消(末永町)

(26件)、渋滞対策(24件)、歩道や自転車レーンの整備(24件)など、道路に関して多くのご意見をいただきました。これは、少子高齢化などの社会変化が進む中、車の視点だけではなく、歩行者や自転車も安全に移動できる道路整備が求められているものと受け止めています。

市では快適な市民生活や産業活動を支えるため、幹線道路の整備とともに、事業所税などを活用して道路の再舗装をするなど適切な維持管理にも努めています。

「期待」を伺いました

期待!!

満足?



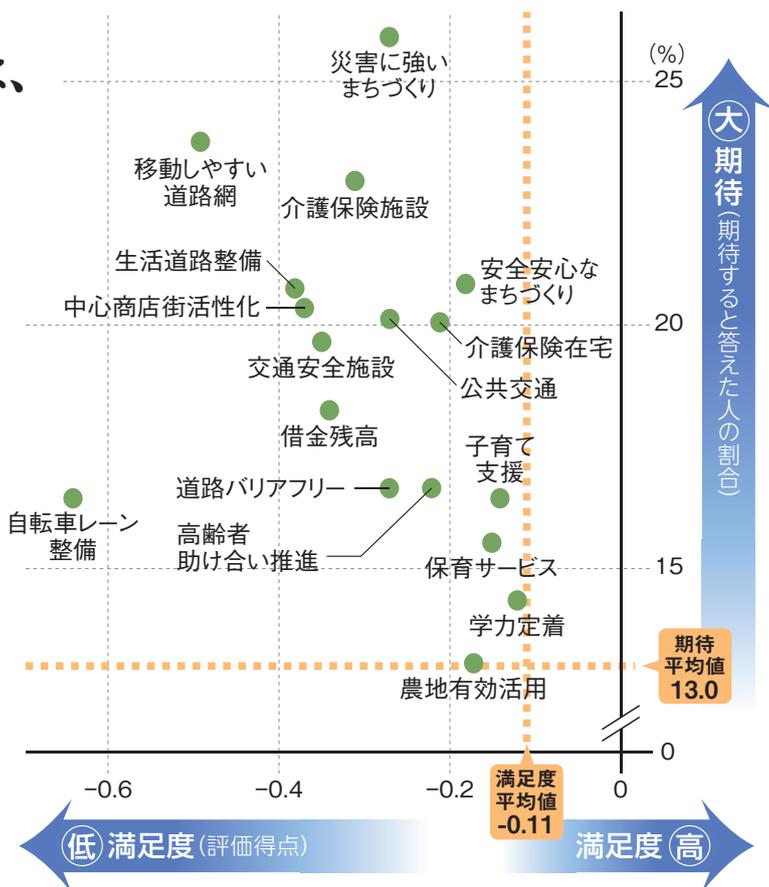
特に求められている施策

満足度が低く、期待が大きいのは、「道路」、「子育て」、「高齢者」施策など

満足度が低く、期待が大きい施策が、生活者としての視点から市民の皆さんに特に求められている取り組みといえます。今回のアンケートでは、17項目となりました。

このうち、道路に関する取り組みが5項目、教育・子育てが3項目、高齢者施策が3項目あり、そのほかには「災害に強いまちづくり」「中心商店街活性化」「公共交通の便利さ」「市の借金残高の削減」などの項目が特に求められている施策として挙げられました。

■市民から特に求められている施策



側溝にふたを掛け歩行者空間を確保 (下之宮町)

ワーク計画づくりを進め、高い効果が期待される箇所から、自転車道の整備を進めています。

生活道路の整備についても毎年、多くの要望を受けしており、すべての要望にお答えすることは難しい状況

ます。また、狭い道路で側溝にふたをして誰もが安全に歩ける空間の確保や、自転車走行空間のネットワーク計画づくりを進めています。

です。このため、道路に関わる要望については、各地区で結成された自主選定組織で地域ニーズの高い要望箇所を中心に優先順位を決めていただき、順次整備を進めています。

市では引き続き、誰もが安全・安心で快適に移動できる道路整備を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

落橋防止装置を取り付け耐震化 (馳出町)



落橋防止装置を取り付け耐震化 (馳出町)

郷土史への扉

市内の文化財などをたどりながら、郷土の歴史を紹介するコーナーです。今回は、中部地区の市指定記念物（史跡）「泗水の井戸」を紹介します。

江戸時代の四日市（現在の中町を中心とした中部地区の北部辺り）には陣屋を中心に南町、北町、豎町がありました。当時、それぞれの町に1つずつ、さらに、建福寺（現在の北町）の境内を含め、計4カ所に井戸がありました。そのうち建福寺の井戸が「泗水の井戸」として史跡になっています。井戸の石のくりぬき部の大きさは、内径57cm、高さ約80cmです。

「泗水」は四日市を表す言葉のひとつ

です。その起源には諸説がありますが、1724(享保9)年から1801(享和元)年にかけて郡山藩領であった四日市の陣屋に勤務していた城戸公賢が、詩集『東帰稿剛』のなかで四日市での見聞を記した「泗水行」にちなむという説があります。また、1813(文化10)年、この地に立ち寄った頼山陽が「泗水の里」と詠んだことにちなむという説もあります。

他には4カ所の井戸の存在が起源だともいわれていますが、南町と北町にあった井戸は、戦時中に崩壊し、

豎町の井戸は工事で埋められて建福寺の井戸だけが現存しています（現在、水は湧いていません）。



泗水の井戸

問い合わせ先
社会教育課
 ☎354-8240 FAX354-8308

私の好きな四日市

市民の皆さんから市内のすてきな風景や、その風景をバックにしたちょっとお茶目なお子さんの写真を寄せていただくコーナーです。今回はどんな写真かな？

あなたの大好きな四日市の写真を募集！

ご応募は、住所、名前(ふりがな)、電話番号、コメントとともに、メールか郵送、直接、〒510-8601 広報広聴課(市役所8階) ☎354-8244 FAX354-3974 ✉kouhoukou chou@city.yokkaichi.mie.jpへ送ってください。選定の上、広報よっかいちで掲載します。



▶▶ 鵜の森一丁目で勤務する伊藤正輝さんからの投稿
 通勤途中に見える大きなタンクに描かれたこにゅうどうくんに毎日癒されているという1枚。「公害のイメージもなくなり、クリーンになった四日市が大好きです」と四日市愛あふれるコメントです。



▶▶ 八田二丁目にお住まいの平井光さんからの投稿
 「健康とダイエットのためにウォーキングをしています」その最中、霞★ゆめくじらの東側にあるロングビーチ通りから見えるコンビナート夜景。「こんなきれいな場所があるんです」とおすすめの景色を教えてくださいました。

有料広告掲載欄

くわしん学資ローン

平成24年10月1日(月)～平成25年3月29日(金)

＜子育て応援金利＞
 (当座貸越のみに適用)
 お子様(扶養家族)が2名以上いる方、または高校生以下のお子様がいる方は、適用金利から年▲0.2%でご利用いただけます。

在学期間中

『当座貸越方式』
 (必要額だけご利用いただけます)

ご卒業後

『証書貸付方式』
 (毎月返済)

下宿代・生活費もOK

高校ご卒業後の進学(大学、専門学校、専修学校等)に関する費用のお手伝いをいたします。

桑名信用金庫

詳しくは、下記店舗窓口までお問い合わせ下さい。

四日市西支店 351-2577	生桑支店 332-8181	羽津支店 332-2233	大矢知支店 364-3311	川越支店 364-8811
-----------------	---------------	---------------	----------------	---------------

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市の 地区自慢

小山田

夏

絶滅危惧種「ヒメコウホネ」の群落 わんぱく 和無田池

江戸時代からのクスノキ

樹齢推定800年といわれ、「神木」として江戸時代から、地域の人々に守られ、自然の風雨にも耐えてきました。

堂ヶ山町に根をはり、まちを見守ってきた、根回りが22mもある大きな大きなクスノキです。

堂ヶ山町神明社境内の大楠



受け継がれてきた行事や自然を未来につなぐ

小山田地区は、鈴鹿市と隣接する市の西南部に位置し、四日市市の各地区の中で2番目に広い緑豊かな地域です。

広大な自然や田畑の中に点在する町の火々が、現在まで脈々と受け継いできた地域行事や守ってきた自然、今回はその一部を紹介します。

常夜灯の灯りは町の安らぎ

地域の人々からは「はちまんさん」と親しまれ、もう今では、ほとんどの地域で無くなってしまった灯明を、毎日欠かさず奉納する儀式が今も続けられています。その灯は、小高い丘の上から、家々に安らぎを与えているようです。

山田城跡とされる
山田町八幡山の常夜灯



芋煮会～子どもたちへの想い～

学校で収穫されたサツマイモが入った大きな鍋を前に、小山田小学校の全児童と招待された地域の人々が運動場で一堂に会する光景を、見たことがありますか。

芋煮会は何十年にもわたって行われ、世代を超えて、小山田地区の将来を担う子どもたちへの想いが受け継がれています。また、この芋煮会は家族団らんの話になるなど地域の大切な行事になっています。

大勢の人が参加する芋煮会



小山田小学校「芋煮会」の風景

小山田地区の詳しい情報は、ボランティア運営によるホームページ「おやまだ7」でもご覧いただけます。
<http://oyamada3320.sakura.ne.jp/>

小山田地区のマーク



問い合わせ先

小山田地区センター内
団体事務局
(☎/FAX)328-3320

秋

咲き乱れるコスモス畑の風景

有料広告掲載欄

エネルギーと夢とともに50年



LPガスと太陽光発電など、複数の
エネルギーを有効に組み合わせ、
エコと快適を両立した
ライフスタイルをご提案します。

エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL: <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail: info@asahigas.co.jp

四日市の



このコーナーでは、公認のものから非公認、詳しい統計のあるものからないものまで、四日市が日本一と思われるものを紹介します。

高校生によるロボット相撲

今回は、昨年11月に開催された「第19回高校生ロボット相撲全国大会」で、自立型、ラジコン型の両部門で優勝した四日市中央工業高等学校 ロボット研究部を紹介します。



四日市中央工業高等学校 ロボット研究部顧問 伊藤久隆先生に、お話を聞きました。

Q. 「ロボット相撲」とは、どんなものですか？



昨年11月の大会の様子

参加者が自作したロボットを、直径1.5mの土俵上に置き、相手のロボットを土俵外に押し出すことで勝敗が決まります。ロボットのサイズは、幅20cm×奥行き20cm以内、重さは3kg以内と決まっています。高さは自由です。全国大会には、高校生の部と全日本の部があり、それぞれに、あらかじめ組み込んだコンピュータープログラムで戦う「自立型」と、プロポ（コントローラー）を操作して戦う「ラジコン型」の2つの部門があります。

Q. どのようにして「ロボット研究部」は、強くなったのですか？

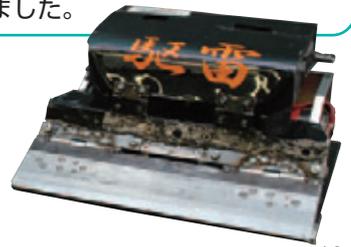
平成5年に授業の課題研究の一環で、相撲ロボットの製作に取り組みました。そのロボットで出場した大会で好成績を残したことをきっかけに、同好会が発足し、その後クラブ活動が始まりました。先輩から後輩へ、蓄積された知識や技術を伝承し、1年間、自ら目標を持って取り組むことで、全国大会で勝ち抜く力を身につけていきました。（過去優勝回数：全日本の部 ラジコン型6回、高校生の部 ラジコン型5回・自立型3回）

「第19回高校生ロボット相撲全国大会」の2年生入賞メンバー



「僕たちの今年の目標は、12月に開催される『第25回全日本ロボット相撲全国大会』に出場し、優勝して、先輩たちに続くことです」と力強く語ってくれました。

- 左から、
畑 かずき 和希くん(ラジコン型4位)、
加藤 ゆうすけ 悠介くん(ラジコン型優勝)、
森 たかし 太郎くん(自立型優勝)、
平川 たかし 雄士くん(自立型2位)、
兵頭 たかし 直樹くん(自立型2位)



優勝したラジコン型ロボット「くらい 駆雷」

有料広告掲載欄

高齢者専門宅配弁当

宅配123

C O O K ワン・ツウ・スリー

お弁当お届け時に安否の確認も行なっております。

すこやかな食生活のお手伝い
美味しくて栄養バランスのとれたお弁当で
いつまでも健康に暮らしましょう!!

株式会社 ケア・プラザ三重
四日市店 510-0064 四日市市新正4丁目15-10
イイロウゴ

TEL 059-354-1165

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

3月といえば、ひなまつり。ひなまつりにはハマグリが欠かせないですよ。[その手はくわなの...]と桑名のハマグリが有名ですが、実は蓄養ハマグリ出荷高の日本一は四日市なのです！

四日市のハマグリ

昭和44年、楠町(当時)の4軒の水産業者によって、ハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量

昭和44年、楠町(当時)の4軒の水産業者によって、ハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量

輸入したハマグリを蓄養池にまくと、元気なハマグリは砂にもぐっていくため、生きのよいハマグリを選別することができます。朝採りのハマグリは、その日のうちに全国に出荷され、大きくプリプリとした身は、贈答用や縁起物として喜ばれています。



なぜハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量

この辺りは、自然の海岸が残っており、元々砂浜だったところを蓄養池にしています。また、木曾三川からの「あまい水」と海水の「からい水」が程よく混ざり、ハマグリに適した水と言えます。

ハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量

6月の産卵に向けて身が太る冬から春にかけてが一番おいしい時期です。今が旬のハマグリをぜひお試しください！



楠町でハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量

四日市の おいしいレシピ

四日市ならではのメニューや地元で生産された農産物のおいしいレシピを紹介します。

ハマグリご飯

材料 (4人分)

米2合、ハマグリ(正味)200グラム、水・だし汁 あわせて2カップ、しょうゆ 適量、酒 0.5カップ、ショウガ 適量、菜の花 適量



作り方

- ①米はといで、ザルにあげておく
- ②ハマグリは酒蒸して身を取り出し、汁はこしておく
- ③汁と水で水加減して、千切りショウガとしょうゆ・酒を加えて炊き上げる
- ④10分蒸らした後、ハマグリとゆがいた菜の花を混ぜる

ハマグリのかんたん料理

電子レンジで・・・

ハマグリを深めの皿に重ならないように並べ、ラップをかけて、電子レンジ(500W)で約3分。口が開けばできあがり。味付けいらずでシンプルだけど、つるっとした食感と素材の味が楽しめますよ！



鍋にも・・・

鍋料理に加えてもおいしいですよ！
いいだしが出て最後の雑炊まで絶品です！

有料広告掲載欄

CTYインターネット
サポート充実!お得で安心!

3,990円/月 40Mコース

4,515円/月 120Mコース

CTY 0120-30-6500

【受付】月～土(祝日除く)
(窓口)9:30～17:30
(電話)9:00～19:00

地上デジタル
12ch

CTYドラマスペシャル

毎年ご好評いただいているCTYドラマスペシャル。今回の舞台は「三重郡菟野町」。心温まるストーリーと共に、身近な街の魅力を再発見してください!

放送日程

3月1日(金)～3日(日) 月・水・金・日 22:00～
火・木・土 13:00～

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

「安心して相談できる 窓口を目指して」

人権のひろば～人権・同和教育シリーズ～



私たちは、日常生活を送る上でさまざまな問題に直面します。その中で「悩みを聞いてもらいたい」と感じた経験がある人も多いのではないのでしょうか。身近な人に相談しにくい場合は、一人で悩まず、市の相談窓口を利用するなど、誰かに相談することが大切です。

【相談体制の充実に向けて】

市の窓口へ寄せられる相談内容は多様化・複雑化してきています。中には、一つの窓口だけでは解決できないような問題もあります。市民の皆さんから、「どの窓口へ相談すればよいかわからない」との声をいただ

くこともあります。

これらの現状を受け、市では、それぞれの相談窓口がネットワークを作り連携を取り合う中で、よりよい相談ができるよう、相談体制の強化を行っています。

また、相談員の資質向上を図るため、弁護士による法律学習会や心理カウンセラーによるカウンセリング技能習得研修を行うなど、市民の皆さんに、安心して相談していただけるよう取り組みを進めています。

【あなたの悩みを相談しませんか】

一人で抱え込まず誰かに相談することは、問題解決への第一歩です。

もし、何か悩みがありましたら、ぜひ相談窓口をご利用ください。



問い合わせ先
人権センター
(☎354-8609 FAX354-8611)

人権相談
(☎354-8610 月～土曜日
9:00～12:00、13:00～16:00)

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「スポーツで頑張る市民」です。全12回さまざまな種目のスポーツに打ち込む人々をご紹介します。

今回は、3月27日から千葉で開催される全国JOCジュニアオリンピックカップに出場する水球チーム「三重WPスターズ」の高校生チームの皆さんに表紙を飾っていただきました。チームのキャプテン水谷くん、副キャプテン寺本くんとチームを指導する川口監督に大会への意気込みを聞きました。

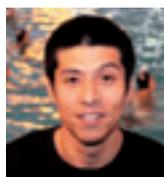


立ち泳ぎしながら決めポーズ

三重WPスターズは三重県選抜の選手で構成された水球チームで、高校生チームは13人の選手のうち、11人が四日市中央工業高等学校の選手です。



水谷光希くん



川口智央監督

■水谷くん みんなでパスをつないでゴールしたときが最高です。優勝目指します。

■寺本くん チームとして勝つことに喜びを感じます。一つ一つ勝って優勝します。



寺本幸平くん

■川口監督 水球人口はまだ少ないです。小学生の競技人口を増やして、水球人口の底辺拡大から取り組みたいです。

取材後記

練習を見て、水球の迫りに圧倒されました。ジュニアオリンピックでは、日頃の厳しい練習の成果を思う存分発揮してください。目指せ！優勝！

問い合わせ先
広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

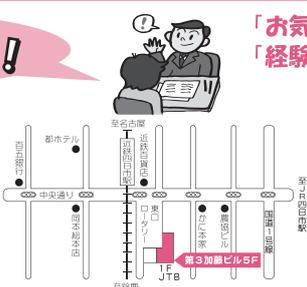
有料広告掲載欄

お困りではありませんか？ 早めのご相談を！

例えば…

- 交通事故・示談の話が進まない…
- 借金・毎月の返済に追われています…
- 相続・兄弟でもめてしまっています…
- 離婚・調停や裁判の対応はどうすれば？
- その他 慰謝料・不動産・会社法務など

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！
四日市市浜田町5番27号 第3加藤ビル5階
(1階にJTBが入ったビル)



「お気軽にお電話ください」 土曜日や夜間も対応可(要予約)
「経験を積んだ弁護士が迅速＆丁寧に対応します！」

- ◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
- ◆一般法律相談料(初回) 30分 5,250円(税込)◆

《予約制》☎059-350-2080

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 313,865人 [1月末日現在(-361)] ■火災件数 6件 [1月分(-4)] ■交通事故件数 1,009件 [1月分]